

職業実践力育成プログラム（BP）の認定状況（平成29年3月現在）

<認定件数>	183件
（内訳） 国立	48件
公立	11件
私立	124件
（内訳） 大学	160件
短期大学	22件
高等専門学校	1件

【テーマ別】

女性活躍	46件
非正規労働者のキャリアアップ	15件
中小企業活性化	41件
地方創生（地域活性化）	42件
合計	144件
	※課程の重複あり

【分野別】

医師、看護師、助産師、保健師等医療関係	51件
教育、保育、介護関係	18件
経営、ビジネス関係	46件
法律、知的財産関係	9件
エンジニアリング関係	23件
食品・農業関係	15件
地域・観光関係	18件
語学関係	5件
合計	183件

平成27年3月 教育再生実行会議提言(第6次提言)

「「学び続ける」社会、全員参加型社会、地方創生を実現する教育の在り方について」

有識者会議において、認定要件等を検討

大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP)として文部科学大臣が認定**【目的】**

プログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大

【認定要件】

- 大学、大学院、短期大学及び高等専門学校の正規課程及び履修証明プログラム
- 対象とする職業の種類及び修得可能な能力を具体的かつ明確に設定し、公表
- 対象とする職業に必要な実務に関する知識、技術及び技能を修得できる教育課程
- 総授業時数の一定以上(5割以上を目安)を以下の2つ以上の教育方法による授業で占めている
 - ① 実務家教員や実務家による授業 (専攻分野における概ね5年以上の実務経験)
 - ② 双方向若しくは多方向に行われる討論 (課題発見・解決型学修、ワークショップ等)
 - ③ 実地での体験活動 (インターンシップ、留学や現地調査等)
 - ④ 企業等と連携した授業 (企業等とのフィールドワーク等)
- 受講者の成績評価を実施 ○ 自己点検・評価を実施し、結果を公表(修了者の就職状況や修得した能力等)
- 教育課程の編成及び自己点検・評価において、組織的に関連分野の企業等の意見を取り入れる仕組みを構築
- 社会人が受講しやすい工夫の整備(週末・夜間開講、集中開講、IT活用等)

認定により、**①社会人の学び直す選択肢の可視化、②大学等におけるプログラムの魅力向上、③企業等の理解増進を図り、厚生労働省の教育訓練給付制度とも連携し、社会人の学び直しを推進**

※大学等からプログラムの公募を行い、**183課程を認定** (平成27年度123課程 平成28年度60課程)

職業実践力育成プログラム(BP)の事例について①

青山学院大学(私立)

正規課程(修士)

文化

<総合文化政策学研究科文化創造マネジメント専攻>

【目的】

文化・芸術の実践的知識を有し、メディア、文化団体、企画、マーケティング等で高度な専門性を発揮する人材を育成。

【プログラムの特徴】

文化芸術分野での広範な専門知識と実践能力、街づくりに関する政策立案ができる能力を修得。特定科目の履修により専門社会調査士、文化交流創成コーディネーターの資格修得が可能。

【対象とする職業分野】 プロデューサー、文化芸術団体等

【受講期間】 2年間(希望により3年間)

【社会人の受講しやすい工夫】

夜間・週末開講、長期休暇中の集中講義、長期履修

大分県立看護科学大学
(公立)

正規課程(修士)

医療

<看護学研究科博士課程(前期)看護学専攻

実践者養成NPコース>

【目的】

特定行為の実施ができる特定行為研修を含むNP(診療看護師)養成コースにてプライマリケア領域の診療看護師を育成。

【プログラムの特徴】

医学的基礎知識の学習に加え、演習での事例展開や特定行為のシミュレーショントレーニングを実施。15週間の実習を通じて、実践的な能力を育成。

【対象とする職業分野】 看護師

【受講期間】 1年間

【社会人の受講しやすい工夫】 夜間開講

久留米工業大学(私立)

履修証明

中小企業

<デジタル時代の機械設計技術者育成講座>

【目的】

機械工学に基づく設計、適切な加工及び計測による評価を行う能力の育成。デジタル技術を活用できるものづくり能力の修得。

【プログラムの特徴】

機械設計に必要な不可欠な工学知識を修得させるとともに、CADや3Dプリンターによる加工及び精密計測に関する演習を多数実施し、実践的な技能や設計能力を修得。

【対象とする職業分野】 機械設計技術者、CADオペレーター等

【受講期間】 1年間

【社会人の受講しやすい工夫】 夜間・週末開講、WEBテスト

山形大学(国立)

履修証明

地方創生

<食と農のビジネス塾>

【目的】

農業を志す人材、農業者の優れた経営感覚と販売ノウハウの獲得。アグリビジネス感覚、柔軟な対応力の開発。

【プログラムの特徴】

農業経営のための知識やマネジメント能力を、実地研修、グループ討議、ワークショップ、視察研修、消費者との直接交流である販売実習で修得。最終的にビジネス計画書を作成。

【対象とする職業分野】 農業者、公務員、農業関連団体等

【受講期間】 6ヶ月

【社会人の受講しやすい工夫】 週1回(半日)開講、DVD学習

職業実践力育成プログラム(BP)の事例について②

日本女子大学(私立)

履修証明

女性活躍

<日本女子大学リカレント課程>

【目的】

大学卒業後に就職し、その後育児や進路変更等で離職した女性にキャリア教育を通して、高い技能・

知識と働く自信・責任感を養い、再就職を支援する

【プログラムの特徴】

英語スキル(リーディング、会話、ビジネス対応)、ITスキル、社会保険法・労働法知識、会計・簿記スキル、内部監査知識、記録情報管理者知識、消費生活アドバイザー知識等を修得。

【対象とする職業分野】 事務系、営業、流通、内部監査、IT

【受講期間】 1年間

【社会人の受講しやすい工夫】 託児サービス、週末開講

三重大学(国立)

履修証明

地方創生

<工学研究科 特別の課程「さきもり応用コース」>

【目的】

自然科学、人文社会科学の知識、技術に基づき県内の地方公共団体・企業・地域において防災・減災活動を担う人材の養成。

【プログラムの特徴】

講義と演習の組み合わせで専門知識や技術を修得するとともに、グループディスカッションやグループワークを通じて、防災・減災のための計画立案とそのマネジメントを行う能力を修得。

【対象とする職業分野】 防災業務担当、防災関係市民団体等

【受講期間】 1年間

【社会人の受講しやすい工夫】 週末開講

多摩大学(私立)

正規課程(修士)

中小企業
非正規

<経営情報学研究科経営情報学専攻修士課程DSBコース>

【目的】

データを活用してビジネス現場の課題解決ができる力を会得し、武器としてのビジネスデータサイエンスを習得。

【プログラムの特徴】

講義科目等でビジネスデータサイエンスの基礎的な知識を修得。フィールドワークや多方向ディスカッションを通じて、データ活用力、分析力等の実践的な能力を修得。

【対象とする職業分野】 会社経営者、公務員、会社員等

【受講期間】 2年間

【社会人の受講しやすい工夫】 夜間・週末・祝日開講

京都大学(国立)

履修証明

女性活躍
地方創生

<京都大学私学経営アカデミー>

【目的】

経営、管理、運営に関する実践的知識、技能を修得し、私学の経営を担う幹部教職員を育成。

【プログラムの特徴】

経営管理、資源配分、教育手法の3つの類型で、それぞれ実務家等による講義、実習、課題演習、フィールドワーク等を実施し、私学経営に必要な管理能力、経営分析力を養う。

【対象とする職業分野】 私立学校教職員、私立学校経営者

【受講期間】 1年間

【社会人の受講しやすい工夫】

夜間・週末開講、長期休暇中の集中講義、eラーニング